



令和元年(2019年)

8月7日

水曜日

先勝



久保写真館

〒647-0019 新宮市新町3丁目2-11
TEL0735-22-5167

発行所 紀南新聞社
〒647-0043 和歌山県新宮市緑ヶ丘
2丁目1番33号
購読に関するお問い合わせ
TEL0735-22-4646

姉妹都市・サンタクルーズ市へ

中学生16人市長表敬

新宮市国際理解教育海外研修として、姉妹都市であるアメリカ・サンタクルーズ市を訪問する中学生16人と引率者3人は5日、田岡市長を表敬訪問した。生徒らは、16日(金)～24日(土)の8泊9日の研修を通し、サンタクルーズ市との交流を図る。

同研修は、新宮市内の中学生を海外へ派遣し、現地での研修会、交流会そして外国の生活や考え方に直接触れることにより、国際理解・国際協力の精神を養い、地元の新宮市の将来を担う心豊かな人づくりを目的とする。研修内容は①姉妹都市(サンタクルーズ市)を

訪問し、交流活動を通して地元の新宮市との親睦を深める②文化財、施設などの見学を通して、文化の違いや交流の歴史を学び、自国文化への理解を深めるとともに見聞したことを今後にかす③現地の生活に触れ、ホームステイにより、現地の生活様式を体験し、外国語意欲を高める。

参加生徒は市内の中学校から希望を募り、英語や日本語の面接や作文を受け、25人から選ばれた中学2～3年生計16人(緑丘中2人・城南中3人・光洋中4人・近大附属新宮中7人/男子4人・女子12人)。

生徒は、4回の事前研修後、16日に新宮市を出



海外研修に参加する皆さん

1、水族館や遊園地、公園などの散策を行い、24日に新宮市に戻る。その後、9月19日(木)に帰国、事後報告を実施する。

市長表敬では、

新宮市教育委員会の速水盛康教育長が「だんだんと自覚やそれらしい気持ちが高まってきましたか。今日は心意気を示して、しっかりと頑張る節目とし、研修では事業の意味をしっかりと学びながら、人的交流を図ってください。次世代に向かって語学力などの経験を持ち帰り、人材育成に励んでください」と語った。

引率者である教育委員の鈴木早有美さんは「3度目の引率となり、毎回素晴らしい歓迎やおもてなしを与えてくれる。今回もたくさん経験を得て、

「感謝の気持ちでいい旅に」

未来につながる何かを与えてくれることを期待している」とあいさつ。

次に、生徒が「アメリカの人と話したい」「アメリカの政治や文化を学びたい」「外国が好きなことからサンタクルーズ市に行きたいと思った」「いろいろなことを見てみたい」など、参加理由や抱負を英語で語り自己紹介。その後、事務局が日程などの中間報告を行った。

参加生徒代表の岡野健翔くん(緑丘中3年)は「今回の研修は楽しただけでなく、新宮市の中学生に対しての好印象を持ってもらえるような自覚と責任を持ち、貴重な7日間を過ごす。そして僕たちはサンタクルーズの皆さんに新宮市についてまとめたパンフレットを作

り、紹介するつもり。サンタクルーズ市と新宮市の関係をより濃密なものへと深めたい」と話した。田岡市長は「皆さんは面接や作文が優秀だったため、選ばれた。家族や新宮市姉妹都市親善協会、教育委員会に感謝しながら、出発し、自身のいい経験としてほしい。現地の人にも歓迎して、一生懸命おもてなしをしてくれると思う。感謝の気持ちを根底に、はきはきと遠慮せず話し、家族のような付き合いができたら、楽しいと思う。緊張せず、いい旅になるようがんばって」と激励した。(香川真夕)

参加する生徒は次の皆さん。敬称略。

- 泉 翔馬(光洋中2年)
- 中西 奏太(光洋中2年)
- 岡野 健翔(緑丘中3年)
- 坂地 悠太(緑丘中3年)
- 中村 彩音(近大新宮中3年)
- 中浦 心馨(城南中3年)
- 谷口 琴(近大新宮中3年)
- 中村 亜優(城南中3年)
- 小林 璃子(近大新宮中2年)
- 洞口 凪(城南中3年)
- 山川 愛実(近大新宮中3年)
- 中村 紗彩(光洋中2年)
- 河本 せり(近大新宮中3年)
- 久安 美鈴(光洋中2年)
- 松畑 ねね(近大新宮中2年)
- 岩上 芽生(近大新宮中2年)

和やかに茶道交流会

